

## 外国語教育学研究科の教員の養成の目標

### <外国語教育学研究科 外国語教育学専攻>

外国語教育学研究科 外国語教育学専攻では、高度な外国語の運用能力と異文化理解能力を備え、外国語教育学・異文化コミュニケーション学・通訳翻訳学の各領域において、学士レベルでの知識・技能の基盤を修得している者を対象に教員養成を行う。具体的には、上記の各領域での指導者・研究者・実務者の育成という教育目標のもと、下記の3つをそれぞれ身につけた高度専門職業人としての教員を養成する：

1. 外国語教育学、異文化コミュニケーション学、通訳翻訳学の各分野で必要とされる幅広い学際的知識を習得し、これらを統合的に活用することができる能力
2. 外国語運用能力と異文化理解力を身に付け、幅広い学際的知識を活用しながら「考動力」を発揮し、自らの研究・実践成果を広く発信して、社会に貢献することができる能力
3. 自らが関わる環境を主体的に観察・分析して、問題点を究明し、データに基づいた解決策を提案・実行する態度

また、修士の学位にふさわしい、柔軟かつ応用力を伴った教科及び生徒指導の実践的指導力により、学校現場で対峙するさまざまな事象や課題の解決にその力量を発揮し、外国語教育学に関する専門的な学術活動における積極的な対人コミュニケーション等を通じて育まれた豊かな人間性、使命感、責任感、教育的愛情により、学校経営・学級経営等を力強く牽引していくことのできる、将来の管理職候補としての基盤となる資質・素養を育成する。

**(外国語教育学研究科 外国語教育学専攻 中専修免 英語)**

外国語教育学、異文化コミュニケーション学、及び通訳翻訳学の各領域において、高度な知識・技能、研究方法の基盤、並びに研究の倫理観の取得は不可欠である。これらに加えて、実践の場における問題への体験的な学びや、専攻言語の高度な運用能力の習得が求められている。このような総合的な視点を基盤として、それぞれの研究課題に取り組み、研究成果をまとめるカリキュラムを編成している。中学校専修免許「英語」の教職課程においては、上述の学びを土台として、修士の学位に相応しい高度な専門性及び応用力を有する教員の養成が目指されている。具体的には次の3つの観点から質の高い教科指導を行うことのできる教員を養成する：

1. 外国語（英語）の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにさせる
2. コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語（英語）で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う
3. 外国語（英語）の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語（英語）を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うなど、外国語（英語）によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語（英語）による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する

(外国語教育学研究科 外国語教育学専攻 高専修免 英語)

外国語教育学、異文化コミュニケーション学、及び通訳翻訳学の各領域において、高度な知識・技能、研究方法の基盤、並びに研究の倫理観の取得は不可欠である。これらに加えて、実践の場における問題への体験的な学びや、専攻言語の高度な運用能力の習得が求められている。このような総合的な視点を基盤として、それぞれの研究課題に取り組み、研究成果をまとめるカリキュラムを編成している。高等学校専修免許「英語」の教職課程においては、上述の学びを土台として、修士の学位に相応しい高度な専門性及び応用力を有する教員の養成が目指されている。具体的には次の3つの観点から質の高い教科指導を行うことのできる教員を養成する：

1. 外国語（英語）の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにさせる
2. コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語（英語）で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う
3. 外国語（英語）の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語（英語）を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うなど、外国語（英語）によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語（英語）による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する

**(外国語教育学研究科 外国語教育学専攻 中専修免 中国語)**

外国語教育学、異文化コミュニケーション学、及び通訳翻訳学の各領域において、高度な知識・技能、研究方法の基盤、並びに研究の倫理観の取得は不可欠である。これらに加えて、実践の場における問題への体験的な学びや、専攻言語の高度な運用能力の習得が求められている。このような総合的な視点を基盤として、それぞれの研究課題に取り組み、研究成果をまとめるカリキュラムを編成している。中学校専修免許「中国語」の教職課程においては、上述の学びを土台として、修士の学位に相応しい高度な専門性及び応用力を有する教員の養成が目指されている。具体的には次の3つの観点から質の高い教科指導を行うことのできる教員を養成する：

1. 外国語（中国語）の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにさせる
2. コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語（中国語）で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う
3. 外国語（中国語）の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語（中国語）を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うなど、外国語（中国語）によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語（中国語）による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する

(外国語教育学研究科 外国語教育学専攻 高専修免 中国語)

外国語教育学、異文化コミュニケーション学、及び通訳翻訳学の各領域において、高度な知識・技能、研究方法の基盤、並びに研究の倫理観の取得は不可欠である。これらに加えて、実践の場における問題への体験的な学びや、専攻言語の高度な運用能力の習得が求められている。このような総合的な視点を基盤として、それぞれの研究課題に取り組み、研究成果をまとめるカリキュラムを編成している。高等学校専修免許「中国語」の教職課程においては、上述の学びを土台として、修士の学位に相応しい高度な専門性及び応用力を有する教員の養成が目指されている。具体的には次の3つの観点から質の高い教科指導を行うことのできる教員を養成する：

1. 外国語（中国語）の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにさせる
2. コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語（中国語）で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う
3. 外国語（中国語）の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語（中国語）を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うなど、外国語（中国語）によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語（中国語）による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する